

## 県土の発展に資する道路整備の推進

- 災害脆弱性と人口老朽化を克服し、強靱で信頼性の高い道路ネットワークを構築

【提案・要望先】財務省、国土交通省

### 1. 提案・要望内容

- 国土強靱化のための道路予算の確保
- 令和7年秋開通予定とされた直轄事業の予算確保・早期開通
- 名神名阪連絡道路の計画の具体化に向けた一層の連携
- 「滋賀・京都間の新しい国道1号バイパス」の計画段階評価の早期着手
- 国道8号バイパス（彦根・東近江間）の早期事業化
- 国道8号（近江八幡・野洲間）の調査推進
- 国道365号栃ノ木峠道路の直轄権限代行による早期事業化
- 草津PA周辺エリアの整備方針策定に向けた調査推進

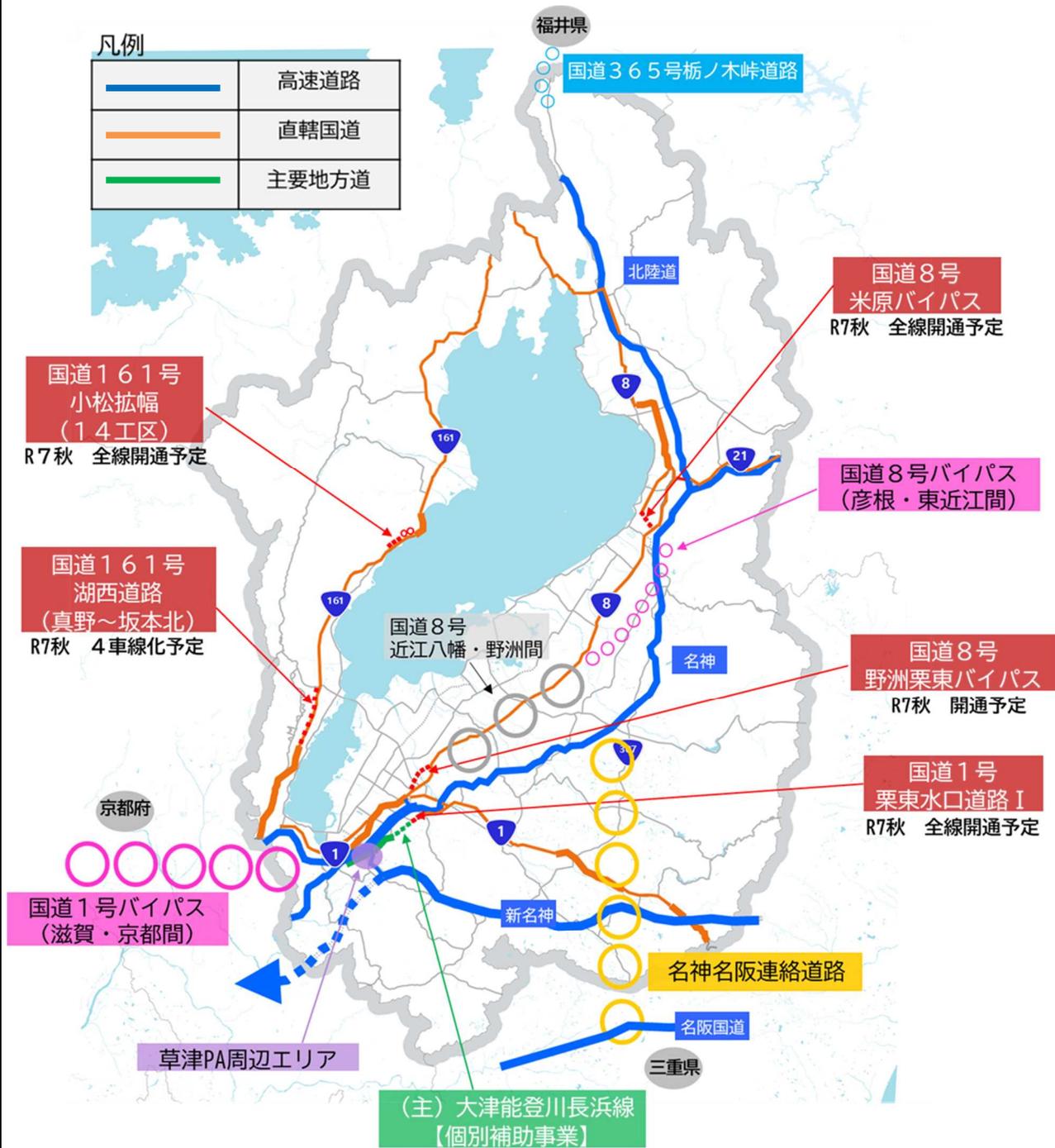
### 2. 提案・要望の理由

- 5か年加速化対策後も中長期的かつ明確な見通しの下、継続的・安定的に国土強靱化を推進できるよう、「国土強靱化実施中期計画」を令和6年内の早期に策定することが必要。
- 当県では、国において多くの箇所では調査・工事等を進めて頂いており、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年プログラム」では、5事業の令和7年秋開通の見通しを示して頂いている。災害に強い国土幹線道路ネットワークを構築するため、直轄事業の予算確保・早期開通が必要。
- 当県・三重県で、名神高速道路八日市IC付近から名阪国道上柘植IC付近までの約30kmで概略検討を実施中。高速道路等の迂回や物流の定時・安定性確保のため、名神名阪連絡道路の計画の具体化に向けて、国・三重県と一層の連携が必要。
- 国道1号の滋賀・京都間は、未だに2車線区間があり、交通の集中により慢性的な渋滞が発生。また、令和3年8月の大雨などで幾度となく交通が分断している。国道1号栗東水口道路等の供用後を見据え、調査やバイパス計画の策定を推進し、計画段階評価の早期着手が必要。
- 国道8号（彦根・東近江間）は、渋滞箇所や事故危険区間が存在しており、また、令和3年12月の大雪などで交通が分断している。安定的な物流の確保や地域住民の安全確保のためバイパスの早期事業化が必要。
- 国道8号（近江八幡・野洲間）は、交通円滑化や幹線道路の機能強化等のため、事業化に向けた調査推進が必要。
- 国道365号の福井県境付近の栃ノ木峠は、令和6年4月に直轄調査の着手を示して頂いた。脆弱な地質でのトンネル工事が想定され、国の技術力が不可欠なため、直轄権限代行による早期事業化が必要。
- 草津PA周辺エリアの渋滞解消やにぎわい創出のため、整備方針策定に向けた調査推進が必要。

# (本県の取組状況と課題)

## ■滋賀県内の主な道路事業

- 当県では、国において多くの箇所で調査・工事等を進めて頂いており、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年プログラム」では、5事業の令和7年秋開通の見通しを示して頂いている



災害に強い国土幹線道路ネットワークの構築に向け  
直轄事業の予算確保・早期開通を！

# (本県の取組状況と課題)

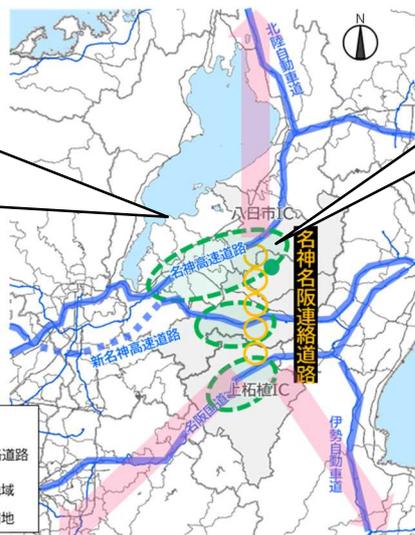
## ■名神名阪連絡道路の状況

- 当県・三重県で概略検討を実施中

(名神高速道路八日市 IC 付近から名阪国道上柘植 IC 付近までの延長約 30km)

・「名神・新名神・名阪国道」を南北につなぎ、**日本海側・太平洋側二面活用等の広域圏間の連携強化**

・全国的な**物流ネットワークを補完・強化**



・沿線企業の**物流円滑化**



平行する国道 307 号

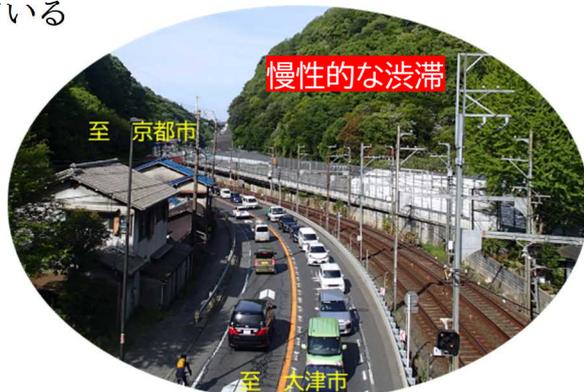


平行する国道 307 号

**計画の具体化に向け一層の連携を！**

## ■国道 1 号（滋賀・京都間）の状況

- 国道 1 号の滋賀・京都間は未だに 2 車線区間があり、交通の集中により慢性的な渋滞が発生
- 令和 3 年 8 月の大雨、令和 5 年 1 月の大雪などで幾度となく交通が分断 (過去 10 年で 7 回通行止め)
- 「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の 5 か年プログラム」では、計画段階評価着手に向けた調査の推進を示されている



**国道 1 号 BP の一日も早い整備に向け計画段階評価の早期着手を！**

## (本県の取組状況と課題)

### ■国道8号（彦根・東近江間）の状況

- 国道8号の彦根・東近江間は主要渋滞箇所が8箇所存在し、彦根市街地などで速度低下が顕著であり慢性的な渋滞が発生。渋滞回避のため生活道路に通過交通が流入し、事故発生の危険性が内在
- 令和3年12月の大雪などで交通が分断
- 事業化に向け、当県において都市計画・環境影響評価の手续中



国道8号 BP の一日も早い整備に向け**早期事業化を!**

### ■国道365号栃ノ木峠道路の状況

- 国道365号の福井県境付近の栃ノ木峠は、福井県側で幅員狭小や線形不良区間が残り、異常気象時通行規制や約5か月間の冬季通行止めの対象
- 令和4年8月の大雨や令和6年1月の大雪など、北陸自動車道、国道8号、国道365号の同時通行止めが10年間で7回発生
- 両県でルートของ妥当性や工事の難易度の検討を実施。これを受けて、令和6年4月に直轄調査の着手を示して頂いた



R4.8 大雨で北陸道、国道8号・365号が同時通行止め

国道365号 BP の一日も早い整備に向け  
**直轄権限代行による早期事業化を!**